（様式第１）

番　　　　　号

年　　月　　日

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

　理事長　殿

申請者　　住　　　所

名　　　称

代表者氏名

バイオものづくり革命推進事業費助成金交付申請書

　上記の件について、バイオものづくり革命推進事業費助成金の交付を受けたいので、バイオものづくり革命推進事業費助成金交付規程第７条第１項の規定に基づき下記のとおり申請します。

記

　１　　助成事業の名称

　２　　助成事業の概要

　３　　助成事業の総費用　　　　　　　　円

　４　　助成金交付申請額　　　　　　　　円

　５　　補助率

　６　　助成事業の開始及び終了予定年月日

　　　　　開始年月日　　　　　　　　年　　月　　日

　　　　　終了予定年月日　　　　　　年　　月　　日

　７　　助成事業期間における資金計画

（１）収支計画

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 区分 | 年度 | 年度 | 年度 | 計 |
| 支出 | 助成事業に要する経費 |  |  |  |  |
| 収入 | Ⅰ．自己資金 |  |  |  |  |
| Ⅱ．借入金 |  |  |  |  |
| Ⅲ．その他の収入 |  |  |  |  |
| (小計) |  |  |  |  |
| Ⅳ．助成金交付申請額 |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

（２）借入金等の調達方法

８　　申請者の概要

（１）申請者名（法人番号）

（２）資本金　　　　　　　　　　 　　　千円

（３）従業員数（うち研究開発部門従事者数）　　　　 名（　　　名）

（４）大企業･中堅・中小・ベンチャー企業の種別

（５）会計監査人名

（６）現在の主要事業内容（主な製品等）

９　　助成事業に係る連絡先

担当者所属

役職・氏名

郵便番号、住所

電話番号

ＦＡＸ番号

Ｅメールアドレス

（注）

　　この申請書には、「助成事業実施計画書（添付資料１）」及び「事業戦略ビジョン（添付資料２）」を添付すること。

（添付資料１）

１　実施計画の細目

（１）事業目的及び目標、事業による効果

　　　　①事業目的

②事業目標

③事業による効果

（２）事業概要

（３）事業内容

　２　実施計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業項目 | Ｎ１年度 | Ｎ２年度 | Ｎ３年度 |
| 第1四半期 | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 | 第1四半期 | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 | 第1四半期 | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

　３　研究開発体制等

　　（１）研究開発体制図

　　（２）助成先における研究体制（別紙１）

　　（３）委託先及び共同研究先における研究体制（別紙１）

　　（４）委員会等における外部からの指導又は協力者（別紙１）

　４　助成事業に要する費用の内訳等

　　（１）全期間総括表（別紙２）

　　（２）助成先、研究分担先、分室総括表（別紙２）

　　（３）委託先、共同研究総括表（別紙２）

　　（４）項目別明細表（別紙２）

（添付資料２）

事業戦略ビジョン

（国内生産・雇用、輸出、内外ライセンス収入、国内生産波及・誘発効果、国民の利便性向上等の形を通じて、我が国の経済活性化の実現に努めるものとして、想定の範囲で記述してください。）

１. 事業戦略・事業計画

1. 産業構造変化に対する認識

（社会面）：

（経済面）：

（政策面）：

（技術面）：

(a)市場機会

(b)社会・顧客・国民等に与えるインパクト

(c) バイオものづくりによって到来する産業アーキテクチャ

(d)当該変化に対する経営ビジョン

1. 市場のセグメント・ターゲット

(a)セグメント分析

　　　(b)ターゲットの概要

(b)-1 注力すべき市場セグメントの概要

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 需要家 | 主なプレイヤー | 消費量（○○年） | 課題 | 想定ニーズ |
| X業 | A社、B社 | ●～●t | ～～～ | ～～～ |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

(b)-2 目標とする市場占有率及びその達成時期

1. 提供価値・ビジネスモデル（及び標準化の取組等）

(a) 社会・顧客に対する提供価値

(b) ビジネスモデルの概要（製品、サービス、価値提供・収益化の方法)と研究開発計画の関係性

(c) サプライチェーン上の立ち位置及び波及効果

(d) 標準化の取組等

(d) -1　戦略的な標準の活用・ルール形成等の取組方針・考え方

(d) -2　国内外の動向・自社の取組状況

(d) -3　本事業期間におけるオープン戦略（標準化・ライセンシング等）及びクローズ戦略（知財・ノウハウ管理等）の具体的な取組内容

1. 経営資源・ポジショニング

(a) 社会・顧客に対する提供価値

(a) -1　ターゲットに対する提供価値

(a) -2　自社の強み

(a) -3　自社の弱み及びその対応

(b) 競合他社に対する優位性

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 技術 | 顧客基盤 | サプライチェーン | その他経営資源 |
| 自社 | 現在 |  |  |  |  |
| 将来 |  |  |  |  |
| 競合A社 |  |  |  |  |
| 競合B社 |  |  |  |  |

(5) 事業計画の全体像(研究開発、事業化、及び投資回収（費用対効果）の想定)

(6) 資金計画

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 2027年度 | 2028年度 | 2029年度 | 2030年度 | 合計 |
| 事業全体の資金需要 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 　うち研究開発投資 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 国費負担（委託） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 国費負担（助成） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| A：自己資金 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| B：外部調達 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 自己負担計（A＋B） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

２. イノベーション推進体制

1. 組織内の事業推進体制

(a) 組織内体制図

(b) 組織内の役割分担

●研究開発責任者と担当部署

●部門間の連携方法

1. 経営者等の事業への関与の方針

(a) 経営者等による具体的な施策・活動方針

(b) 経営者等の評価・報酬への反映

(c) 事業の継続性確保の取組

1. 経営戦略における事業の位置づけ

(a) 取締役会等コーポレート・ガバナンスとの関係

(b) ステークホルダーとの対話、情報開示

(c) 企業価値に関する指標との関連性

1. 事業推進体制の確保

(a) 経営資源の投入方針

(b) 専門部署の設置と人材育成

３. 想定されるリスク要因と対処方針

　(a) 研究開発（技術）におけるリスクと対応

　(b) 社会実装（経済社会）におけるリスクと対応

　(c) その他（自然災害等）のリスクと対応

　(d) 事業中止の判断基準